

# 『外科部長大矢 洋医師のご紹介』

## 経歴

1995年 新潟大学医学部医学科卒業  
2001年 新潟大学大学院医学研究科博士課程修了  
2004年 ニュージーランド オークランド市立病院 脳死移植研修  
2006年10月 新潟大学医歯学総合病院 特任助教  
2009年10月 新潟大学医歯学総合病院 助教  
2013年 厚生連 新潟医療センター 外科  
2017年10月 医療法人愛仁会 亀田第一病院 外科

## 資格

日本外科学会外科専門医・日本外科学会指導医  
消化器外科専門医・日本消化器外科学会指導医  
救急科専門医・消化器がん外科治療認定医  
日本移植学会移植認定医



外科部長 大矢 洋

**10月1日から外科部長に就任しました大矢洋医師にお話を伺いました。**

### Qなぜ医師になろうと思われたのですか？

外科医であった父の影響が強かったと思いますが、すでに幼稚園の頃からそう思っていたようで、卒園アルバムに記されています。本当に自分の意思として確認したのは、高校生でした。患者さんを救うための方向性として外科医を選択したのは、大学を卒業する少し前のことです。

### Q趣味を教えてください。

学生時代は軟式テニスを12年間やっておりましたが、医師になってからは徐々に運動から遠ざかっていました。お腹も出てくるようになったため、3年程前から硬式テニスとマラソンを始めています。昨年からはフルマラソンにも挑戦しています。音楽は大人になってからはもっぱらクラシック鑑賞です。

### Q亀田第一病院にご登録頂いている開業医の先生方に一言お願いします。

本年10月より亀田第一病院外科に勤務しております、大矢洋と申します。この病院で生まれ、亀田町で育ち、大学生以降は新潟市に住んでおりましたが、この度、亀田第一病院での勤務となりました。肝胆道外科を中心に仕事をしてきましたが、これまで消化器外科及び乳腺外科まで治療に携わってきましたので、これまでの経験を生かし、江南区を中心とした地域の皆様のために診療するとともに、近隣の病院、開業医の皆様との連携が円滑に運ぶ様、努力させていただきます。皆様どうかよろしくお願い致します。